

救急救命の実際・その時あなたは？

誰かが病気やケガによって突然に意識障害や呼吸停止、心肺停止の状態になったり、多量の出血により生命の危機に陥ったとき、そばにいた「あなた」はどうしますか。119番通報してから救急車が到着するまで、全国平均で6分かかります。それまでの間、何の手当てもしなかったらどうなってしまうのでしょうか。人間は心臓停止からわずか3分、呼吸停止では10分で死亡率が50%に達します。これは、心臓停止によって、脳へ酸素が届かなくなると、わずか数分のうちに脳細胞が壊死し始めるからです。つまり、救急車が到着するまでの間にそばにいた人が心肺蘇生法等の応急手当を行うかどうかで救命率が大きく変わります。講習会では心肺蘇生法等救急救命の実際を学びながらとっさの対処の仕方を中心に行います。多数のご参加をお待ちしております。(AEDの使用についての説明も行います)

講師

小野田消防署 救急救命士

日時

平成30年11月5日(月) 10:00~11:30

会場

小野田商工会議所 2階大会議室

受講料

無料

募集人員

20名(定員になり次第締め切ります)

申込先

小野田商工会議所 労働福祉協議会

*当日は実技のできる服装でお越し下さい。

TEL 0836-84-4111 FAX 0836-84-4180



主催

小野田商工会議所 労働福祉協議会

----- 切取り線 -----

救急救命講習会受講申込書

平成30年11月5日(月)

事業所名 _____

TEL _____

| 受講者名 | | 役職名 | |
|------|--|-----|--|
| // | | // | |
| // | | // | |
| // | | // | |